

国保料値上げを抑えるために 都は独自の財政措置を行え

和泉都議が国保運営協議会で発言

来年度の国民健康保険料がひとり当たり1万円近い大幅値上げになることについて、区長会、市長会、町村長会から東京都に対して緊急要望書が提出されました。



和泉なおみ都議は2月9日に行われた東京都国民健康保険運営協議会で、都内すべての自治体の声

であるこの緊急要望書に、都はどうか対応するのか、と次のように迫りました。

東京都

「コロナの保険料減免につきましては、全国知事会等を通じて国に継続を要望しているところがございます」

和泉委員

「新型コロナウイルスの収束が見通せず社会全体で乗り越えていかなければならぬときに、経済的に厳しい方々が多い国民健康保険加入者に大幅な負担増をさせることが許されるのか」ということが問われている。国保財政の責任主体としての東京都に独自に

和泉委員

「東京都の2022年度予算案では法人二税の税収が33%も増えて、都の予算規模も過去最大となつています。これを生かして都として独自の財政支援を行って国保料値上げの抑制を図るべきです」

東四つ木支部

和泉都議出演の テレビ番組を 「見る会」行う

2月21日、テレビ東京で和泉なおみ都議が出演した予算議会を巡る各党幹事長の討論番組が放映されました。

日本共産党東四つ木支部は、このテレビ放映を見る会を行いました(写真)

番組は東京都の予算案について各党の見解を述べるものですが、都立病院を廃止して独立行政法人化する問題や、明治神宮外苑の並木を1,000本も伐採する再開発問題など、いまの都政がかかえている大問題について発言したのは和泉都議だけで、他の党は「わが党の要望がこの点で予算化された」など自賛するばかりでした。

放映をみた人たちからは「演説でもなく、討論でもなく、和泉さん以外は自分たちのことばかり言っている。こんなことでもいいのかしら」などの感想が出されました。



和泉なおみの 幹事長日誌



- 1月29日 土 広域避難シンポジウムオンライン視聴
- 2月1日 火 オスプレイの調査
- 2月2日 水 第一回定例会提出案件説明
- 2月7日 月 葛飾区消防団運営委員会
- 2月8日 火 議会のあり方検討会打合会
- 2月9日 水 議会運営委員会理事会・委員会
- 2月10日 木 東京都国民健康保険運営協議会
- 2月10日 木 都議会連絡調整本部会議
- 2月14日 月 都政新報インタビュー取材
- 2月15日 火 日本放送インタビュー取材
- 2月16日 水 議会運営委員会理事会
- 2月17日 木 本会議(開会日)
- 2月17日 木 MXテレビ収録
- 2月18日 金 議会運営委員会理事会
- 2月18日 金 テレビ東京収録
- 2月22日 火 本会議(代表質問)
- 2月24日 木 本会議(代表質問・一般質問)
- 2月25日 金 本会議(一般質問)
- 2月28日 月 都議団顧問弁護士との会議
- 3月1日 火 条例提案の記者会見
- 3月2日 水 議会運営委員会理事会・委員会
- 3月3日 木 本会議(中途議決)

なおみの さわやか エッセー



還暦です



4月で60歳。十干十二

支が一巡して、「元の暦に還る」、もう一

度生まれ変わって出直すという意味もあるとか。

もし生まれ変わって出直すとしたら、今度はどんな人生を生きたいだろう?などと考えると、「次はもう少し人生設計をちゃんとしたいな」とか、「若いときに自分の将来に希望をもって努力したいな」とか、考えて、ふと気づきました。人生設計いろいろ狂ったけど、若いときに自分の将来に希望が持てなかったけど、そのどれもこれもが今の私を作ってる。どんな要素が欠けても、今の私にはなっていない。多くの人と出会い、支えられ、育てられてここまで来た。打ちのめされたり、落ち込んだりするときがあっても、励まされ、背中を押されて歩き続けてきた。そんな人生が幸せでないはずがない。

だから、ここから生まれ直して、また道を歩もう、そう思い

至りました。どうぞ皆さん、これからも、よろしく

お願いします。

日本共産党都議会議員

和泉なおみの

生活・年金・法律相談

2022年4月13日(水)午後2時より

事前にお電話ください

場所 和泉なおみ事務所